

参加資格、各部門の課題・参加規定、短編動画祭について

※必ず、内容を確認してください。

1. 参加資格

- (1)開催年の12月現在、沖縄県高等学校文化連盟加盟校に在学する生徒（ただし高等学校最終学年及びそれに該当する学年を除く）。また、以上の生徒が制作した作品に限る。
- (2)アナウンス、朗読部門への参加は1名1部門とする。
- (3)他のコンテストに出品した作品は、本大会には参加できない。また、本大会に出品した作品を、他のコンテスト等へ出品することはできない。

2. 各部門の課題・参加規定

(1) アナウンス部門

- ① 自校のニュースや解説など、高校生活を語る若者の声を内容とし、原稿は自作したものに限り。
- ② エントリー番号・氏名を含め、1分10秒以上、1分30秒以内でアナウンスする。
*学校名は読まず、エントリー番号に続けて、発表者の氏名を読む。
- ③ 審査基準
 - (A)校内放送に使用できる内容であること
 - (B)審査の視点
 - ◆内容
 - (ア)素材の選び方は適当であるか。
 - (イ)文章表現は適当であるか。
 - ◆アナウンスの技術
 - (ア)自然な発声で、ニュースが聞き手に伝わるようにアナウンスしているか。
 - ・発声 ・発音 ・マイクの使い方
 - ・歌い上げ・作り声など、不自然なアナウンスは高く評価しない。
 - (イ)意味を正しく伝える抑揚表現ができているか。
 - ・内容把握 ・プロミネンス ・アクセント ・イントネーション
 - (ウ)間（ポーズ）は適切か。
 - ・テンポ ・ポーズ
 - (C)100点法で総合的に採点する。

(2) 朗読部門

- ① 次の指定課題4作品から1作品を選び、朗読する。作品の脚色は一切認めない。

作品番号	1	2	3	4
書名	ミゲル・ストリート	廉太郎ノオト	ナミヤ雑貨店の奇蹟	野良猫を尊敬した日
著者名 (訳者名)	V.S. ナイポール (小沢自然・小野正嗣)	谷津矢車	東野圭吾	穂村 弘
出版社	岩波文庫	中央公論新社	角川文庫	講談社文庫

- ② エントリー番号・氏名・作者名・作品名を含め、1分30秒以上、2分00秒以内で朗読する。
*学校名は読まず、エントリー番号に続けて、発表者の氏名・作者名・作品名を読む。
*作品番号1の著者名は、「ナイポール」と読むこと。
*作品番号4の作品名は、「短編名」ではなく「書名」を読むこと。
*抽出は文頭から開始し文末で終了すること。一文途中での開始や終了は「改変したもの」とみなす。
本文中の（ ）内は省略してはいけない。

③ 審査基準

(A) 審査の視点

◆内容

- (ア) 作品の選定は適当であるか。
- (イ) 朗読として適切な部分を抽出しているか。

◆朗読の技術

- (ア) 自然な発声で、場面や心情が聞き手に伝わるように朗読しているか。
 - ・発声 ・発音 ・マイクの使い方
 - ・演劇調など、過度に演出されているものは高く評価しない。
- (イ) 意味を正しく伝える抑揚表現ができていないか。
 - ・内容把握 ・プロミネンス ・アクセント ・イントネーション
- (ウ) 間（ポーズ）は適切か。
 - ・テンポ ・ポーズ

(B) 100点法で総合的に採点する。

(3) アナウンス部門・朗読部門に共通する事項

- ① 原稿11部を10月23日14時までに県大会事務局へ提出する。
- ② 規定の用紙（様式1-1、1-2）を使用し、袋とじ（仕上りA5判）とする。第1頁を表紙とし、本文は第2頁以降に記入する。表紙の部門名上部の○を指定の色で塗りつぶす。アナウンスは「青」、朗読は「赤」とする。

(4) ラジオ番組部門

- ① 作品は、6分30秒以上、7分00秒以内とする。
- ② 作品の最後に「制作は〇〇高校放送部（委員会）でした」とクレジットコールを入れる。
- ③ クレジットコールには、BGM・SEなど他の音声重なってはいけない。
- ④ 計時は、最初の音からクレジットコールの終わりまでとする。
- ⑤ 作品は、指定された様式に「学校名」「作品名」を入れた静止画を張り付けた動画mp4形式とする。
- ⑥ 番組進行表の表紙上部の○枠は「赤」で塗りつぶす。
- ⑦ 作品データは10月30日までに【45 九コン沖縄県大会】の指定フォルダにアップロードする。

(5) テレビ番組部門

- ① 作品は、7分30秒以上、8分00秒以内とする。
- ② アスペクト比は、16:9（ワイド）とする。
- ③ テレビ局等の第三者が撮影した素材を主とする作品は、失格とする。
- ④ 作品の前後5秒間に、規定のテストパターン（様式2）を入れる。テストパターンは、大会ホームページよりダウンロードして使用する。
- ⑤ 計時は、テストパターン（カラーバー）を除いた本編部分について行う。
- ⑥ 作品はMpeg-4/H.264AVCのデータ形式とする。なお、解像度は1080Pまで、作品データの容量は1GB以内とする。
- ⑦ 番組進行表の表紙上部の○枠は「青」で塗りつぶす。
- ⑧ 作品データは10月30日までに【45 九コン沖縄県大会】の指定フォルダにアップロードする。

(6) ラジオ番組部門・テレビ番組部門に共通する事項

- ① 高校生活に素材を求めた作品、あるいは高校生活と地域社会とのかかわりを考えた作品で、高校生の視点で描いた独創的な作品であり、それぞれのメディアの特性を生かした作品とする。ドラマ調の場合、出演者は自校生徒、かつ「1. 参加資格」の条件を全て満たす者のみに限る。

② 審査基準

A) 校内放送に使用できる内容であること。

B) 審査の視点

◆テーマ（伝えたい内容）

高校生ならではの視点で、高校生を取り巻く環境の中からテーマを設定し、それを番組の中で効果的に表現しているか。

◆制作技術

- (ア) メディア選択 (イ) 制作方法 (ウ) 取材の方法や努力 (エ) 企画・構成
- (オ) 演出・編集 (カ) 音声や効果音の使い方 (キ) 内容伝達力 (ク) 番組進行表の作成

C) 100点法で総合的に採点する。

- ③ 作品のタイトルは、副題も含めて15文字以内を厳守する。

※作品名が英数字のみの場合は、半角文字で最大30文字（スペース含む）までとする。

- ④ 番組進行表は、「様式規定」で6部作成し、10月23日14時までに県大会事務局へ提出する。
 - 1頁(様式3-1) 学校名・作品名・時間・制作意図(200字程度)・スタッフ/キャスト(学年)
 - 2頁(様式3-2) 必要枚数を綴じ合わせたCUEシート
 - 3頁(様式3-3) 使用著作物一覧
 - ※必要に応じ、音源使用許諾(様式3-4)・取材許諾・著作物提供許諾(様式3-5)を添付する。
 - ※必要に応じ、著作権処理確認資料(右上に著作物番号を朱書きする)を添付する。
- ⑤ 作品の中で用いる音楽・絵画・写真等の著作権を伴う著作物については、著作権・著作隣接権の処理を本大会開始までに確実に済ませておく。特に音楽は、自作自演もしくは著作権フリーの楽曲を用いることが望ましい。著作権を伴う著作物については、一覧を番組進行表の末尾に添付する。
- ⑥ いわゆる著作権フリーの音源素材等であっても、インターネット上のものを利用することは厳禁とする。なお、著作権フリー素材とインターネット上の素材の使用については、NHK杯番組部門制作関連資料で定めたものと同じとする。
- ⑦ JASRACへの手続きと支払いは出場校が行い、関係書類のコピーを番組進行表の末尾に添付する
- ⑧ 参加作品の著作権は、制作者(応募した学校)に帰属する。
- ⑨ 著作物使用等の許諾に関する詳細については、NHK杯要項p17とNHK杯番組部門関連資料の注意事項に準ずる。
- ⑩ 様式等については、本大会規定のものを使用する。

3. 短編動画祭について

(1) 【短編動画祭】部門新設の経緯

九州高校放送コンテストでは、番組部門としてラジオ番組部門とテレビ番組部門があり、一定のエントリー数を維持してはいるが減少傾向にあるといえる。その理由としては、近年の放送コンテストでは著作権処理や提出書類の作成など、作品制作以外の部分での作業が煩雑になり、生徒の制作作業や顧問による指導及び手続きの確認など、対応が難しい状況があるためと考えられる。

生徒・顧問にとっても気軽にエントリーできる部門を新設し、気軽にコンテストに参加してもらうことで、参加校が増えることによるコンテストの活性化につなげたいと考え部門を新設し、部門名を【短編動画祭】とした。

(2) 応募作品について

- ① 作品は、3分00秒以内とする。テーマ等は特に設けない。
- ② 作品はmp4形式を推奨するが、規定は特に設けない。
- ③ 大会会場での視聴のみとするため、著作権処理等は行わなくてもよい。
- ④ 第45回九州高校放送コンテスト沖縄県大会事務局が適切でないと判断した場合、失格とする。
 - ※「公序良俗に反しているもの」「第三者を誹謗中傷したり、プライバシーを侵害するもの」「法令等に違反していたり、犯罪行為に結びつくもの」「本コンテストの運営を妨げる内容のもの」など。
- ⑤ 作品データは10月30日までに【45九コン沖縄県大会】の指定フォルダにアップロードする。

(3) 審査と表彰

- ① 審査は第45回九州高校放送コンテスト沖縄県大会に参加している生徒たちが行う。
- ② 大会参加校は1校につき2票を持ち、好きな作品に投票する。
- ③ 得票数に応じて賞を決定する。ただし、最優秀賞・優秀賞とも九州大会への派遣推薦はしない。
- ④ 全ての作品に制作奨励賞を贈る。
- ⑤ 作品のタイトルは、副題も含めて15文字以内を厳守する。
 - ※作品名が英数字のみの場合は、半角文字で最大30文字(スペース含む)までとする。
- ⑥ 番組進行表は、「様式規定」で2部作成し、10月23日14時までに県大会事務局へ提出する。
 - ※1頁(様式3-1) 学校名・作品名・時間・制作意図(200字程度)・代表生徒名